

家族臨床に関わるケア・スタッフ のための実践支援講座

日本家族研究・家族療法学会は1984年に創立され、医療・教育・心理・福祉などの現場で家族臨床に携わる多職種の会員千名を超える学会です。阪神・淡路大震災では3年にわたって家族臨床に関わるケア・スタッフのための実践的な援助講座を学会として開催してきました。今回も現地のケア・スタッフ支援のために継続的な援助講座を企画しました。中越地震に際して精神保健医療対策に従事された新潟大学後藤雅博先生による基礎講座、現地のケア・スタッフによる家族支援の実践報告をもとに援助方を深めます。

日時：平成23年8月20日（土）

受付：13時 開始：13時15分 終了：16時45分

場所：コラッセふくしま 研修室

（福島駅西口より徒歩3分）福島市三河南町1-20 電話 024-525-4089

基礎講座

「リスク・ファミリーのケア・マネジメントー家族臨床の観点から」

後藤雅博（新潟大学医学部保健学科・教授）

（日本家族研究・家族療法学会東日本大震災支援委員会委員長）

家族支援・実践報告

「学校教育の現場から」 伊藤 律子（福島市立福島第四小学校）

「児童福祉の現場から」 佐藤 早苗（福島県中央児童相談所）

「地域保健福祉の現場から」 大久保 淳子（福島市保健福祉センター）

「被災者支援の現場から」 神尾 直子（福島県警察本部被害者支援室）

コメンテーター

日本家族研究・家族療法学会東日本大震災支援委員会委員

司会：生島 浩（福島大学人間発達文化学類・教授）

対象：教職員、臨床心理、精神医療、保健福祉、児童福祉、警察、司法などに関わる方

参加費：無 料 定 員：120名（事前申し込みは不要）

後援：福島県・福島県教育委員会・福島県臨床心理士会（予定）

☆ 終了後、交流会を予定しています、是非ご参加ください。

問い合わせ先：福島大学人間発達文化学類 生島 浩 研究室 FAX：024-548-5172